

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA
ALPHARD

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

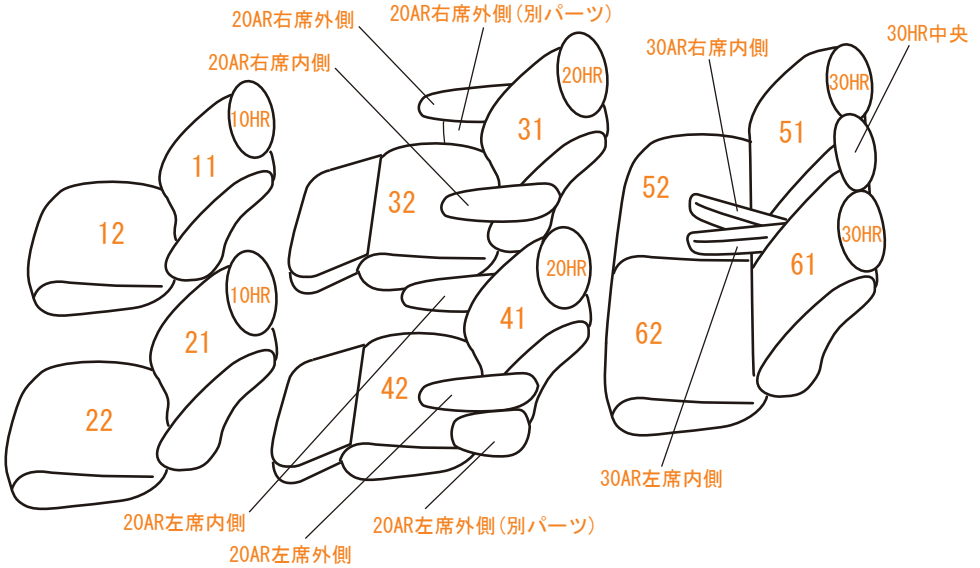
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…▶ 3P～4P
1 列目座面の装着方法	…▶ 5P～6P
1 列目背もたれの装着方法	…▶ 7P～9P
2 列目座面の装着方法	…▶ 10P～11P
2 列目背もたれの装着方法	…▶ 12P～14P
3 列目座面の装着方法	…▶ 15P～16P
3 列目背もたれとアームレストの装着方法	…▶ 17P～18P
ヘッドレストの装着方法	…▶ 19P～22P
2 列目アームレストの装着方法	…▶ 23P～28P
完成図	…▶ 29P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…▶ 30P～31P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの障病があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が変色・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると振ったり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



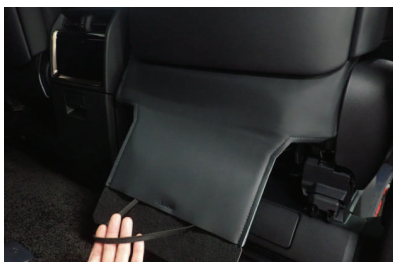
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法



- 1 始めに、シート背面下部を覆っている生地を外します。座面裏辺りにあるフックに引っ掛けてあるゴムを外します。運転席座面はあらかじめ一番上まで上げておくことで作業がしやすくなります。



- 2 シートリフターを一番下まで下げた後、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



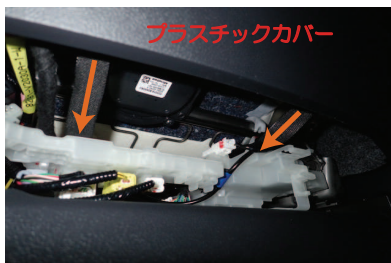
- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれと座面の隙間は極端に狭いため、背もたれの角度を調整して生地が入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 4 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。図のように配線の内側に生地を引き出します。配線を強く引っ張ったり、傷付けないようご注意ください。



- 5 シート前側のプラスチックカバーにシートカバーのベルトを通します。ベルトを引き込みながらシートカバーの生地もプラスチックカバーの中に入れ込んでいきます。



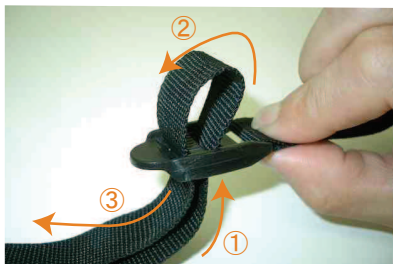
- 6 引き出したベルトを座面下に通して後ろ側へ持っていきます。座面下の白いプラスチックのフレームの上をベルトが通るようにしてください。



- 7 シート前側から通したベルトを後ろ側から引き出し、4番で引き出した生地が付いているバックルに固定します。



- 10 外側面後ろ側はプラスチックカバーの隙間が狭いので、少しずつ慎重に入れ込んで下さい。



- 8 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締まり固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 11 内側面の生地はシート本体に直接マジックテープで貼り付けて固定します。



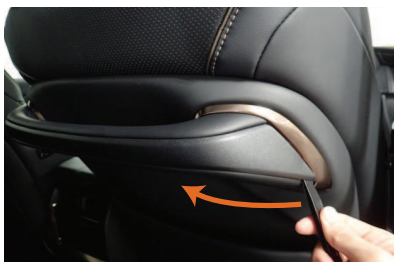
- 9 外側面の生地を付属のヘラを使用してプラスチックカバーの中に入れ込みます。



- 12 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 2

…➤ 1 列目背もたれの装着方法



- 1 カバーをかぶせる前に、背面のアシストグリップとパネルを外します。図の位置に付属のヘラを差し込み、矢印側にスライドさせていくと中央の部品が浮き上がってくるので、手前に引っ張って外します。



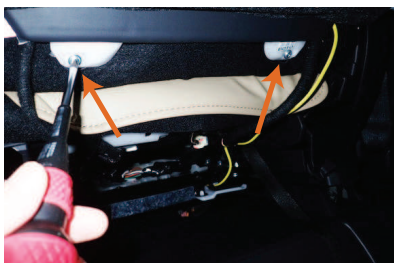
- 4 背面パネルは上部のツメで固定されているので、引き下げて外します。



- 2 アシストグリップ内側の下に付いているフックを出した状態にして、矢印で示すボルトを、1.2mmのソケットレンチを使用して外します。アシストグリップを手前に引き出して外します。



- 5 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



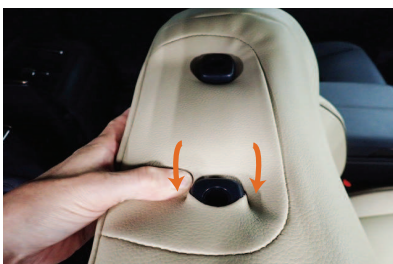
- 3 5ページ1番で外したシート背面下の生地をめくり上げて、矢印で示すネジをプラスドライバーで外します。



- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれと座面の隙間は極端に狭いため、背もたれの角度を調整して生地が入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



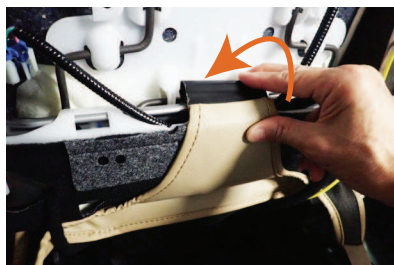
- 7 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。配線を強く引っ張ったり、傷付けないようご注意ください。



- 8 ヘッドレストの台座を生地の伸びを利用して、カバーの加工穴から抜き出します。



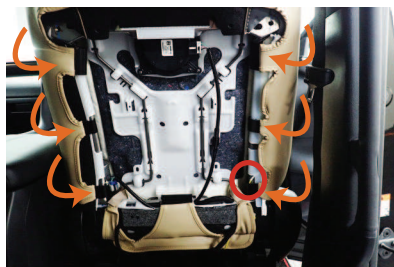
- 9 カバーをシートに馴染ませます。図のように、①～③の手順でカバー側面の生地を上から下に向かってシワを寄せ、寄せた生地を背面から引き出して生地をシートに密着させていきます。



- 10 カバー背面下中央のフックを、シート生地を固定している部品の上に引っ掛けて固定します。フックが指定場所に届かない場合は9番の工程を再度行い、生地を引き出して下さい。



- 11 左右のマジックテープベルトは配線を図のように避けてシートフレームに巻き付け、固定します。



- 12 左右に3か所ずつ付いているフックも下側のフックと同様にシート本体に引っ掛けて固定します。○印の部分の黄色い配線はフックの内側を通るようにして、ツメ部分で挟み込まないようにご注意ください。



- 13 背面のパネルとアシストグリップを取り付け直します。



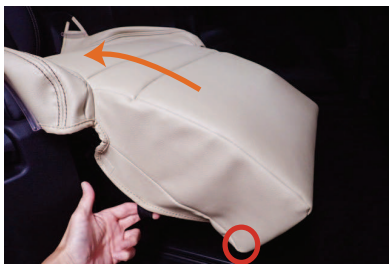
- 14 カバーのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。



- 15 助手席側も運転席同様に取り付けますが、内側の側面にパワーシートのスイッチが付いています。カバーの加工穴の位置を合わせて、付属のヘラでスイッチパネルの隙間に生地を入れ込みます。

Step 3

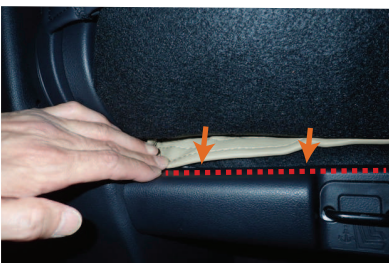
…> 2列目座面の装着方法



- 1 オットマンを一番上まで上げて先端から座面カバーをかぶせます。カバー裏側についているゴムはオットマンの下を通るようにします。オットマンの下の角(○印)を基点にして座面の形状にカバーを合わせていきます。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



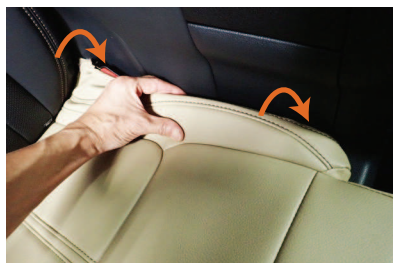
- 3 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。マジックテープが付いた生地をプラスチックカバー上端のラインへ合わせて、シート本体に貼り付けて固定します。



- 4 外側の側面の生地を、付属のヘラを使用してプラスチックカバーの中に入れ込みます。



- 5 側面後端部分はマジックテープが付いた生地を奥まで入れ込み、シート本体に貼り付けて固定します。



- 6 内側の側面も同様に生地をプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。側面後端部分はマジックテープが付いた生地を奥まで押し込み、シート本体に貼り付けて固定します。



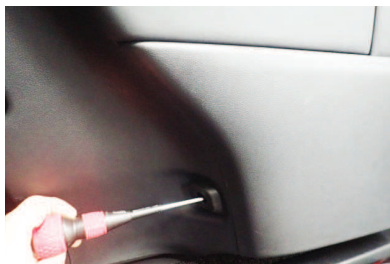
- 7 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



- 8 オットマンを収納した状態です。フロアマットの厚みによってはオットマン動作時にシートとフロアマットとが干渉する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

Step 4

…> 2列目背もたれの装着方法



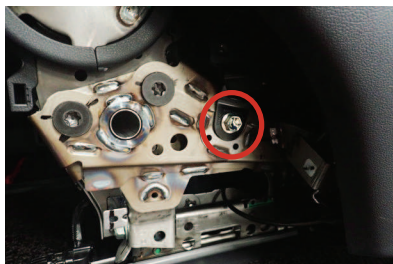
- 1 カバーをかぶせる前に座席後ろ下のプラスチックカバーを外して、シートベルトを取り外します。最初にシート下の外側に付いているゴム部品をプラスドライバーで外します。



- 2 背面からプラスチックカバーのツメを外します。図の位置に付属のヘラを差し込み、ひねりながらツメを外していきます。



- 3 外側のツメも同様に外していきます。ツメが全て外れたら車体後方側にプラスチックカバーを引き出して取り外します。



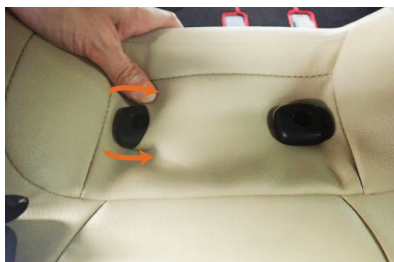
- 4 ソケットレンチ（14mm）を使用してシートベルトを固定しているボルトを外します。シートベルトは座面の隙間から引き上げておきます。



- 5 背もたれのシートベルト出口に付いている部品を外します。付属のヘラを隙間に入れてツメを外します。



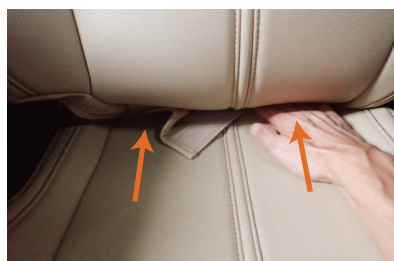
- 6 背もたれカバーをかぶせます。カバー背面のファスナーを開いた状態で、カバーの加工穴にシートベルトと5番で外した部品を通してシート全体にカバーをかぶせます。



- 7 ヘッドレストの台座を生地の伸びを利用して、カバーの加工穴から抜き出します。



- 10 ファスナーを全て閉じたらファスナーの端を内側に折り返してカバーの中に入れ込みます。



- 8 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背面側から入れ込んだ生地を引き出します。



- 11 1列目の背もたれと同様にカバー側面と中央の生地をシートに馴染ませます。8番で引き出した生地に付いているマジックテープを背面側のマジックテープと貼り合わせて固定します。



- 9 カバー背面のファスナーを閉じます。生地を寄せ合わせながらスライダーを少しずつ下げて下さい。



- 12 背面のレバー周辺の生地を、付属のヘラを使用して入れ込みます。

※安全の為、赤文字で説明している作業は確実に行って下さい。



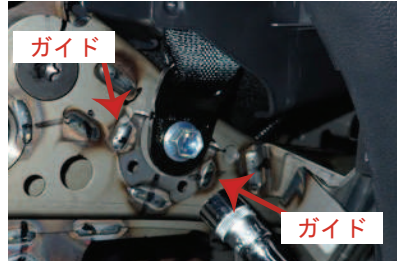
- 13 シートベルト出口の部品を取り付け直します。図のように、突起部分の下に生地を入れ込みます。



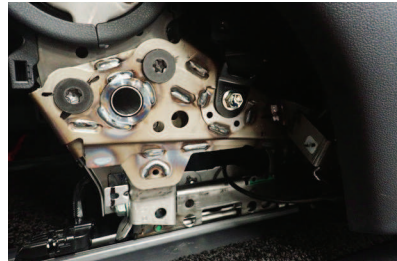
- 14 生地を挟みながらシートベルト出口の部品をはめ込みます。ツメの位置（矢印で示す位置）を合わせて上から押さえ込むように固定します。取り付け後、シートベルトがスムーズに巻き取り動作するかを確認します。



- 15 シートベルトを取り付け直します。シートベルトがねじれないように金具に文字が刻印されている側を車体外側へ向けて座面横の隙間から下側に引き出します。



- 16 ソケットレンチでボルトを締め直します。シートフレームに溶接されているガイドの間に金具を合わせて取り付けして下さい。シートベルトが確実に固定されているか、金具やベルト部分を引っ張って確認して下さい。



- 17 この後、2列目のアームレストカバーをかぶせるまで座面下のプラスチックカバーは取り付けないでください。



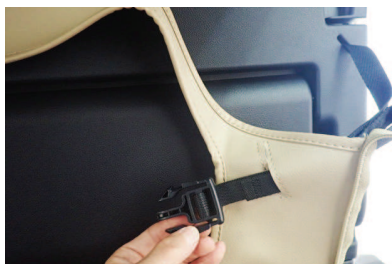
- 18 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 5

…> 3列目座面の装着方法



- 1 シート外側の張り出した部分からカバーをもぐり込ませるようにかぶせます。



- 4 シートを跳ね上げて裏面にカバーをかぶせます。シートに付いているシート固定用ベルトをカバーの加工穴から取り出します。



- 2 シート内側のラインにカバーを合わせます。



- 5 カバー背面のファスナーを閉じます。生地を寄せ合わせながらスライダーを少しずつ下げて下さい。



- 3 座面と背もたれの間隙に生地を入れ込んで背面から引き出します。



- 6 ファスナーを全て閉じたらファスナーの端を内側に折り返してカバーの中に入れ込みます。



- 7 シート固定用ベルトの収納位置とシートスライドレバーの位置にカバーを合わせます。



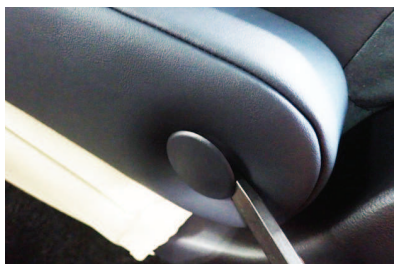
- 8 シートベルトバックル周りの生地をバックル収納穴に入れ込みます。



- 9 カバーのラインを整えて、3列目運転席側座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step 6

…> 3列目背もたれとアームレストの装着方法



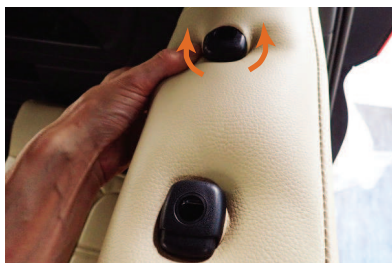
- 1 背もたれカバーをかぶせる前にアームレストを取り外します。キャップに付属のヘラを差し込んで外します。



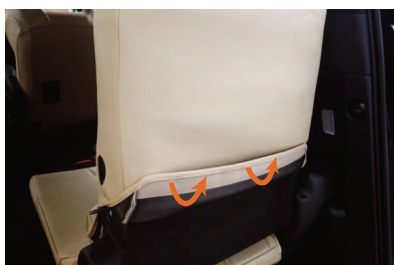
- 4 アームレストのシャフトが飛び出した部分はカバーを引っ張り、シャフトを通して加工穴の位置に合わせます。



- 2 ソケットレンチ（12mm）を使用してナットを外します。



- 5 カバー肩口のラインをシート形状に合わせます。1、2列目同様にヘッドレストの台座をカバーの加工穴から抜き出します。



- 3 背もたれカバー背面のマジックテープが付いた部分を折り返した状態でシートにかぶせます。



- 6 座面と背もたれの隙間に生地を入れ込み、背面から引き出します。



7 引き出した生地を背面側に付いているマジックテープと貼り合わせて固定します。



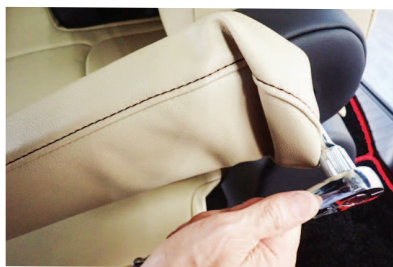
10 アームレストの先端部分からカバーの位置を調整して残りの後ろ側をかぶせます。根本の部分は付属のヘラで形を整えます。



8 アームレストカバーをかぶせます。加工穴からアームレストを入れ込み、図の状態までカバーをかぶせます。



11 カバーのラインを整えて、3列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



9 アームレストを背もたれに取り付け直します。カバーの後ろ側をめくり、ナットを締め直してキャップをはめ込みます。

Step 7

…→ ヘッドレストの装着方法

1 列目



- 1 1列目のヘッドレストカバーをかぶせます。板状のプラスチックが付いている方が前側になります。



- 4 プラスチックフックの固定方法は、カギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを生地と共に折り返して奥まで入れ込みます。



- 2 ヘッドレストをシートから外して、カバーの底面に付いているマジックテープを貼合わせて固定します。



- 5 プラスチックフックの固定が出来ると図のようになります。カバーのラインを整えます。



- 3 前後のプラスチックフックを固定します。



- 6 ヘッドレストをシートに取り付けて1列目ヘッドレストの完成です。

2列目



- 7 2列目のヘッドレストカバーをかぶせます。カバーのファスナーを全て開いて、ヘッドレストのシャフトをカバーの加工穴に通します。



- 10 ファスナーを片側ずつ閉じて、ファスナーの端をカバーの中に入れ込みます。



- 8 ヘッドレストの片側部分に合わせてカバーを入れ込みます。



- 11 中央の飛び出している生地をカバーの中に入れ込み、カバーのラインを整えます。



- 9 反対側にもカバーを入れ込んでいきます。ヘッドレストの形状にカバーのラインを合わせます。



- 12 ヘッドレストをシートに取り付けて2列目ヘッドレストの完成です。

3列目



- 13 3列目のヘッドレストカバーをかぶせます。板状のプラスチックが付いている方が前側になります。ヘッドレストの前側にカバーを引っ掛けるようにします。



- 16 前後のプラスチックフックを固定します。



- 14 ヘッドレストをカバーにもくり込ますようにして後ろ側のカバーをかぶせていきます。



- 17 プラスチックフックの固定方法は、カギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを生地と共に折り返して奥まで入れ込みます。



- 15 カバーの底面に付いているマジックテープを貼り合わせて固定します。



- 18 プラスチックフックの固定が出来ると図のようになります。カバーのラインを整えます。

3列目中央



- 19 3列目中央のヘッドレストカバーをかぶせます。マジックテープのメスが付いている方を前側にしてかぶせます。



- 20 前後のマジックテープを固定します。



- 21 ヘッドレストをシートに取り付けて3列目ヘッドレストの完成です。

Step 8

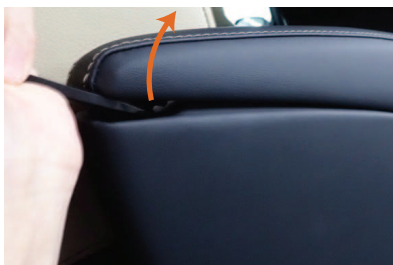
…> 2列目アームレストの装着方法



- 1 2列目ドア側のアームレストを外します。オットマンは作業の邪魔にならないように収納しておいて下さい。アームレストの内側に付いているスイッチユニットの隙間に付属のヘラを差し込んで取り外します。



- 2 スwitchユニットのカバーを外します。カバー中央のツメを押さえながら引き抜きます。カバーは固く差し込んであるので、配線を傷付けないよう慎重に作業を行って下さい。



- 3 アームレスト後端の隙間に付属のヘラを差し込んで押し上げます。後ろ側の留め具が外れてアームレストが半分程度まで浮き上がったら、アームレスト全体を持って上に引き上げるようにして外します。



- 4 アームレストの裏側にあるネジ4か所を外して、裏側の部品を取り外します。



- 5 カバーに付いているゴムにアームレストをくぐらせながらかぶせます。



- 6 図の部分にカバーの加工穴を通します。矢印の部分はカバーが袋状に縫われているので、アームレストの角に引っ掛けるようにします。



- 7 アームレスト全体にシワができないようにカバーの位置を調整します。この時、生地端の内側に両面テープを貼り、アームレスト内側に固定すると、仕上がりが綺麗になります。



- 10 パネルは7か所の留め具で固定されています。9番の3か所が外れたら、パネルの前後を手を持ち、手前側に引いて残りの留め具を外します。



- 8 23ページ4番で外した部品を取り付け直します。ゴムを押さえるように裏側の部品をはめ込み、ネジを締めます。この後、外側のパネルにカバーをかぶせるので、完成したアームレストは保管しておきます。



- 11 パネルにカバーをかぶせます。カバーの袋状に縫われている3か所を①～③の順番にパネルの角へ引っ掛けます。最後に上側のゴムをパネル上部に引っ掛けて、表面にシワができないように位置を調整します。



- 9 アームレスト外側のパネルを外します。図の赤矢印の位置にヘラを差し込み、ひねりながらパネルを手前側に外していきます。



- 12 破線で示した部分の生地裏に両面テープを貼り、固定しておくこと仕上がりが綺麗になります。アームレスト外側のパネルを取り付け直します。



- 13 2列目背もたれ取り付け時に外した座面下のプラスチックカバーとゴム部品を取り付け直します。



- 16 スイッチユニットにカバーを差し込みます。取り付け穴周辺の生地を内側に折り込んで、スイッチユニットを取り付け直します。



- 14 2列目ドア側のアームレストを取り付け直します。スイッチユニットのカバーを取り付け穴から引き出しておきます。



- 17 2列目ドア側アームレストの完成です。



- 15 アームレスト下のツメと、留め具の位置を合わせて上から押し込み、固定します。

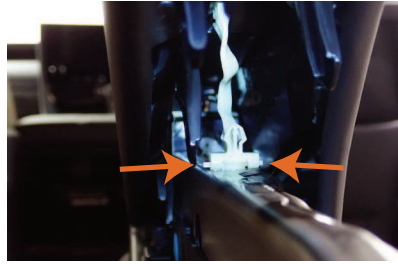
2列目内側アームレスト



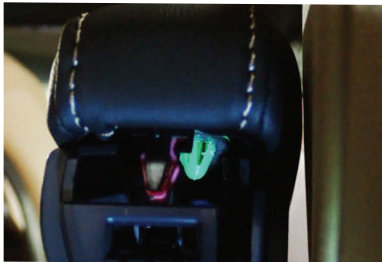
- 18 2列目内側のアームレストを外します。座面後ろのプラスチックカバーを外します。シートレール付近の蓋に付属のヘラを差し込んで開き、指を入れて引っ張ると外れます。



19 アームレスト後ろ側にヘラを差し込み、少し浮かせた状態にしておきます。



22 中央の留め具は図のように、紐が付いたような状態になっています。隙間からマイナスドライバー等を使用して、矢印で示す突起を押し込み、留め具を外します。



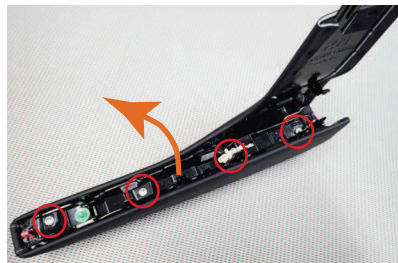
20 斜め下から見ると、黄緑色の留め具が見えます。ツメでフレーム本体に引っかかっているので、マイナスドライバー等でツメを押し込みながらアームレスト後端を押し上げます。かなり固く固定されているので、上記の作業を繰り返して少しずつ押し上げるようにして下さい。



23 アームレスト全体を持ち上げて外すと、フレームの前側にピンク色の留め具が残っている場合がありますので、引き抜いてアームレスト側に留め直しておいて下さい。



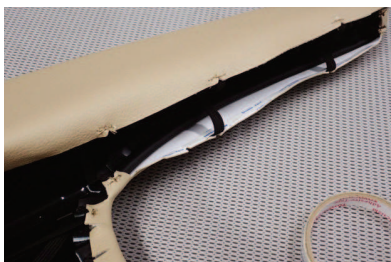
21 後ろ側の留め具が外れたら、続けて中央の留め具を外します。



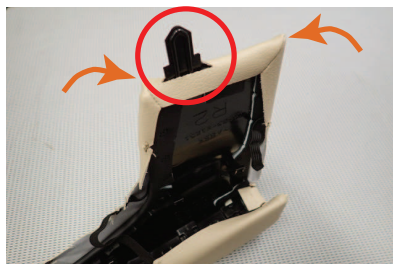
24 アームレストの裏側にあるネジ4か所を外して、裏側の部品を取り外します。



- 25 カバーに付いているゴムにアームレストをくぐらせながらかぶせます。



- 28 アームレスト全体にシワができないようにカバーの位置を調整します。この時、生地端の内側に両面テープを貼り、アームレスト内側に固定すると、仕上がりが綺麗になります。



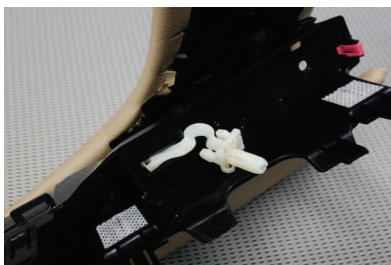
- 26 図の○部分にカバーの加工穴を通します。矢印の部分はカバーが袋状に縫われているので、アームレストの角に引っ掛けるようにします。



- 29 アームレスト前側の生地を内側に折り込んで、加工穴をツメに引っ掛けて固定します。



- 27 カバーに付いているゴムを図の位置のツメに巻き付けて固定します。



- 30 26ページ24番で外した部品を取り付け直します。この時、中央の留め具は引き出した状態にしておきます。ゴムを押さえるように裏側の部品をはめ込み、ネジを締めます。



- 31 中央の留め具を固定し直します。紐状の部分を中心に押し込みます。突起の位置が図の向きになるようにして下さい。アームレスト本体に押し込んで固定します。



- 32 座面下のプラスチックカバーを取り付け直します。



- 33 アームレスト下のツメと、留め具の位置を合わせて上から押し込み、固定します。2列目内側アームレストの完成です。

完成図

装着例(クラッツィオ プレミアムカスタムオーダー)



1列目



1列目背面



2列目 (オットマン収納時)



2列目 (オットマン使用時)



3列目



3列目 (シート跳ね上げ時)

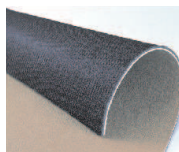


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

- 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。
この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やさらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。
長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなります。
表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

- シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をだたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816